

All Gather CRM

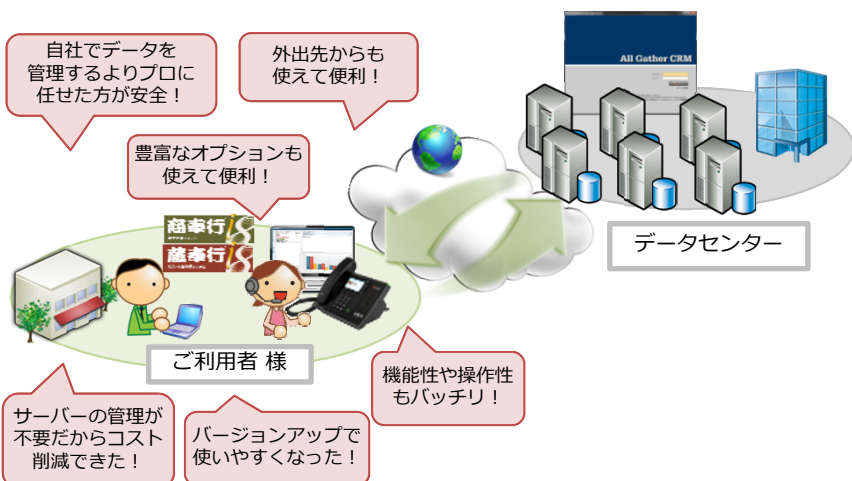
クラウドサービスのご紹介

いよいよAll Gather CRMがクラウドサービスを開始します。

クラウドサービス
なら
CRMがもっと
便利になる!

現在インターネット上でメールを管理したり、データを保存したりしている方も多いかと思いますが。クラウドサービスとは、ハードウェアやアプリケーション、データなどを「インターネットの向こう側」からサービスという形で必要に応じて利用することができます。

All Gather CRMは、SaaS(Software as a Service)型のクラウドサービスとして、お客様へCRMアプリケーションをご提供いたします。



これができたら
すごく便利!

デスクトップアプリケーション のように使えます!

All Gather CRMはWEBアプリケーションとしてWEBブラウザで動作しますが、Microsoft社のSilverlight技術を利用して開発されているため、「アウト オブ ブラウザ (Out of Browser)」という機能が利用できます。そのため、All Gather CRMをデスクトップにインストールして、デスクトップアプリケーションのように使用する事が出来ます。

All Gather CRM クラウドサービスにはこんなにメリットがあります!

自社設置型と変わらない 使いやすさと拡張性!

ご好評頂いておりますAll Gather CRMの充実した機能や優れた操作性をクラウドサービスでもそのままお使い頂けます。OBC奉行シリーズとの連携、CTI連携などの豊富なオプションも自社設置型(オンプレミス型)と変わらずご利用頂くこともできます。

おすすめ
Point!

いつでも最新バージョンの アプリケーションを使える!

クラウドサービスでは、最新バージョンのアプリケーションをご提供いたします。また、バージョンアップも自動で行われるため、バージョンアップの手間も省け、常に最新の環境で快適にご利用頂けます。

万全のセキュリティ対策で 不正アクセスを防止!

徹底した不正アクセス、情報流出への対策を実施しております。サーバーOSやアプリケーションに脆弱性が発見された場合も迅速に対応いたしますので、安心してご利用頂けます。

外出先でも使えるから どこでもオフィスに早変わり!

自社設置型(オンプレミス型)の場合、外出先などの社外から利用するためにはリモート接続の環境等を構築していただく必要がございましたが、クラウドサービスではインターネットに接続できればどこからでもアプリケーションを利用できます。(不正アクセス防止策として、IPアドレス制限により外出先からの利用を禁止することもできます。)

災害発生時の 事業継続対策として!

CRMアプリケーションという性質上、蓄積されたデータは企業にとって非常に価値のある貴重な資産となります。クラウドサービスを提供しているデータセンターは災害対策済みの設備となっておりますので、万が一の災害時にも安定したサービスをご提供し、事業継続に貢献いたします。

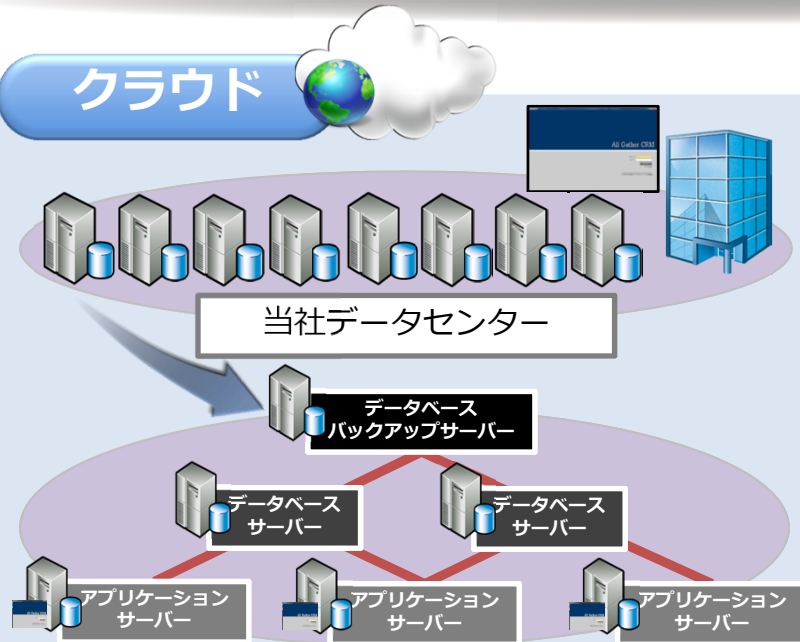
専任スタッフによるサーバ管理なのに 運用コスト、管理コストがかからない!

専任スタッフが常時サーバーやアプリケーションの監視を行い、安定したサービスをご提供いたします。また、メンテナンスやバージョンアップ等の保守作業も責任をもって実施させていただきます。

All Gather CRM

クラウドサービス 構成図

クラウド



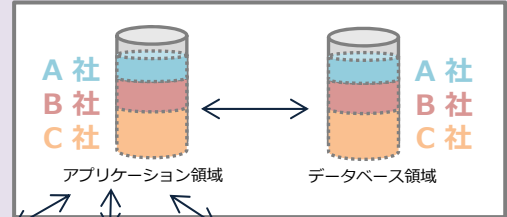
★ データセンター

- ・アクセスログや操作ログを確認し、不正アクセスや情報流出への防止対策をおこなっております。
- ・データは毎日バックアップを実施しております。
- ・運用、監視は選任スタッフが行っており、安定したサービスを提供します。

ご利用規模に応じて共有プランと専有プランから選んでご利用できます！

★ 共有プランと専有プランの違いとは…

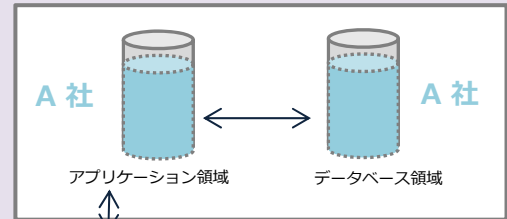
共有プラン



複数の企業がサーバー領域をシェアをして共有して使用します。

A社 B社 C社

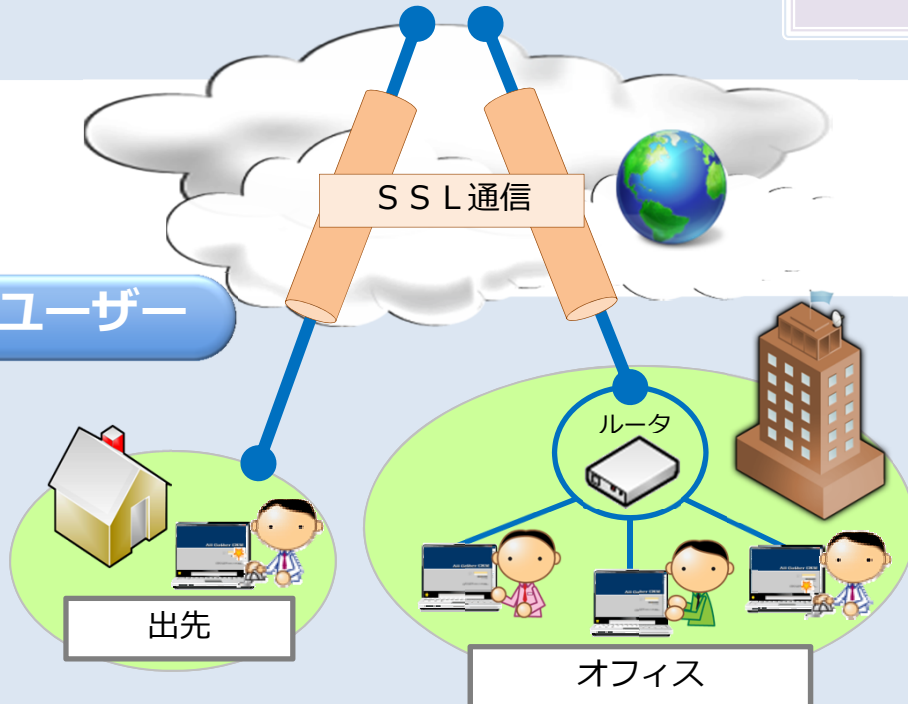
専有プラン



1つの企業がサーバー領域を自社専用として使用します。

A社

ユーザー



★ ユーザー

- ・常に最新バージョンのアプリケーションを利用できます。
- ・出先からも利用可能です。(IPアドレス制限により出先から利用できないようにもできます。)
- ・データはSSL通信技術により暗号化されるため、情報漏えいを防止します。

★ クラウドサービスに必要な主な動作環境

・PC

・ブラウザ

Internet Explorer 7 Internet Explorer 8 以上
(及びこれに純準拠するブラウザ)
Microsoft Silverlight バージョン4.1 以上
Microsoft Office Excel 2003 以上 (推奨)
Adobe Reader

・オペレーションシステム

Microsoft Windows 7
(64-bit もしくは 32-bit バージョン)
Microsoft Windows Vista
(64-bit もしくは 32-bit バージョン)
Microsoft Windows XP Professional SP3

・インターネット回線

※ 詳細に関しては、お問い合わせください。